

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性別	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
1	B-07022086	男性	8歳	10 mg	ツロプテロール	異常行動	回復	ザナミビル水和物、夜 1回目吸入。 服薬2日目、夜間 鏡の前でボーッと立ちすくみ、大声で家中走り回り、家族の制止するのがやっとだったようである。明け方まで続いたようである。		07/10/01以降新規報告
2	B-07022220	男性	6歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	夜診受診。ザナミビル水和物使用。 同日夜、「あんた誰やったかな。」目の焦点合わないよう。白目をむいているよう。 服薬開始2日目朝、「外で呼ばれているから」と裸足で玄関から飛び出した。 同日症状回復。		07/10/01以降新規報告
3	B-07023277	男性	6歳	投与量不明		異常行動	回復	前シーズンにインフルエンザを発症したとき、リン酸オセルタミビルを処方したが、特に何のエピソードもなし。 今シーズン、ザナミビル水和物処方。吸入後、いつ頃かは覚えていないが、まだ高熱の時に起きてきて、玄関から出て行こうとしたため、驚いて止めた。そしてそのまま布団に入ると寝た。		07/10/01以降新規報告
4	B-07022682	女性	7歳	20 mg	ヒベンズ酸チベピジン ガルボシステイン 塩酸シプロヘパタジン アモキシシリン メクロプラミド アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザA型と診され、ザナミビル水和物を処方。昼頃、本剤1回目吸入し、吸ってすぐ寝息を立てていた。約1時間後、睡眠時に、にらむようにヤダーと大声を出し「お母さんやめて、バカ」と繰り返して、何も無いところを見て手を突き出し、寝転んだ状態でまわりの戸やストーブを蹴っていた。5-8分くらい泣きわめいてまた就寝した。夜、本剤2回目吸入し、就寝した。夜、睡眠時に全く同様の行動をした。 服薬2日目朝、回復した。その後、本剤中止。		07/10/01以降新規報告
5	B-07027815	男性	7歳	10 mg	ドンペリドン アセトアミノフェン	異常行動 激越	回復 不明	服薬1日目昼頃、ザナミビル水和物吸入。夕方頃、興奮が出て、自宅階段を上下したり、鍵を開け、外へ飛び出したりした。以降、本剤中止とした。		07/10/01以降新規報告
6	B-07022258	男性	8歳	20 mg		異常行動	軽快	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入後就寝。睡眠時、寝言を言ったり、急に起き上がり動き回るなどの異常行動あり。 服薬2日目、昼夕、ザナミビル水和物吸入。異常行動ではないが、夜中うわごとが強かった。 服薬開始3日目の夜からザナミビル水和物中止。		07/10/01以降新規報告
7	B-07022681	男性	8歳	10 mg	塩酸シプロヘパタジン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物1回目吸入し就寝。昼過ぎ、本剤吸入し、再度就寝。就寝1時間程後に、突然、ケタケタ笑いながら部屋を走り回る。10分程で落ち着く。その後は異常行動発現のため本剤中止した。熱は続いたが異常行動は見られず。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
8	B-06026559	女性	9歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザB型と診断、ザナミビル水和物処方。本剤を吸入してから約11時間後、突然起きて、恐い、助けてと言いながら、家中を歩きまわった。母が止めても強い力でふり払った。深夜、眠っていたが、突然、体を起こし、同様な行動。すぐに意識清明となり、恐い夢を見たと言った。翌日夜も同様な行動。	異常-1	
9	B-07020144	男性	9歳	20 mg	セフトレンピボキシル カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン 耐性乳酸菌製剤(3) アセトアミノフェン	異常行動	回復	朝、38.7度。ザナミビル水和物を吸入開始。 服薬2日目夜、父親が帰宅したのをきっかけに、突然洗面所、クローゼットに行き、物を探し始め、母親が尋ねたところ、鏡を探していたと言ったとのこと。そのとき38.9度の発熱あり、後で本人はそのことを覚えていない。その後も本剤吸入を続ける。		07/10/01以降新規報告
10	B-07020446	男性	9歳	20 mg	ブランルカスト水和物 プロピオン酸フルチカゾン	異常行動	回復	服薬1日目、朝、眠っていたが、突然起きて、怖いと訴える。立ち上がって部屋を歩く。目が開いていても、すわっているよう。ザナミビル水和物1日2回吸入を開始。朝、本剤吸入1時間半後、5時間半後、7時間半後に前述と同様の異常行動出現。夜吸入後にも同様の異常行動出現(見当意障害、幻視)。 服薬2日目朝夕、本剤吸入。睡眠時に同様の異常行動(見当意障害、幻視)。前日同様、何かにおびえるが本人記憶なし。 服薬3日目朝、本剤吸入。ほぼ問題なし。異常行動消失。		07/10/01以降新規報告
11	B-07023377	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン フマル酸クレマスチン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。吸入約5時間後、体温38.6。急に立ち上がり意味不明のことを話。何かを探すように2-3分動き回った。その後入眠。 服薬2日目朝、体温36.0。本剤吸入。以後軽快。		07/10/01以降新規報告
12	B-07023491	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	軽快	服薬1日目、インフルエンザ診断。昼、ザナミビル水和物吸入。夜、熱でうなされ、母親が押さえつけるのに大変であった。このとき、起き上がり歩いたとの情報あり。ザナミビル水和物中止。 服薬中止翌日、朝、軽快。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
13	B-07023708	女性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザテストでA(+)と判明し、診察室でザナミビル水和物を医師の指導下で吸入しその後就寝。就寝約2時間後、起床から翌朝。目がギラギラとしていていつもと違う感じだった。母親が「調子が良くなったのじゃないの?」と聞くと、「飛行機が…、お母さんが言ったのに」など、質問とはかけはなれた答えが返ってきて、つじつまの合わない内容だった。興奮してギャーギャーという。布団の上でうつぶせになり、上半身を布団に打ちつけていた。母親が落ち着いてと抱きしめたところ、次第に興奮が醒めて、泣いた。「言いたくなかったのに言っちゃった」という。このエピソード、その間3分位、以降通常通りとなる。同日夜、本剤吸入1時間後に就寝したが、約2時間半後、急にぱっと起きた。歩いてきてスポーツ飲料を飲んだが、興奮して手がふるえてボトルを持っていた。泣きながらギャーギャー言う。昼間ほどではなかった。この間3分くらい。その後通常に戻る。		07/10/01以降新規報告
14	B-07023714	男性	9歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン 塩酸アンプロキシソール	異常行動	回復	服薬1日目、ソ連型と診断し、ザナミビル水和物処方。夜吸入1時間後、異常行動発現。「俺は死ぬ」「頭がおかしくなる」などと叫び、玄関へ走り出した。体温40.2度。服薬2日目、一眠りし、回復。その後異常行動再発なし。		07/10/01以降新規報告
15	B-07024758	男性	9歳	10 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン 塩酸オロパタジン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、午前中にザナミビル水和物吸入。昼頃、睡眠をとった後、夕方覚醒した直後に、家の中をウロウロしてソワソワして落ち着かない様子。5分ほど症状継続した後、自然に回復した。副作用により本剤中止。		07/10/01以降新規報告
16	B-07025289	女性	9歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン 酒石酸アリメマジン 塩化リゾチーム	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ検査にてA型と判定する。朝、ザナミビル水和物初回吸入。夕方頃、ザナミビル水和物2回目吸入。約3時間後、突然ふとんをもって走り出した。両親がびっくりしてだきかかえた。その後落ち着いてまた眠りについた。服薬2日目、熱も少し下降し、調子もよくなってきた。		07/10/01以降新規報告
17	B-07025370	男性	9歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、朝と夜にザナミビル水和物を10mgずつ吸入、解熱。服薬2日目、夜中に睡眠中だったが、突然起き出して走り出したため、押さえて話しかけたが、返答なし。約5分後、自分から横になったが、「さっきのことは覚えてない」と。その後飲水し、入眠。		07/10/01以降新規報告
18	B-07001159	男性	10歳	20 mg		異常行動	軽快	ザナミビル水和物吸入1時間後にこわいと言って大声を出した。夜、再度吸入後、夜中に急に起き出して暴れた。翌日、本剤の投与中止。昼、家の中で急に走り出し、おもちゃの刀を振り回した。いずれも本人は全く記憶はなく、怖かったことだけ覚えている。	異常-2	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
19	B-07021955	女性	10歳	20 mg	クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザ抗原(+A)にて、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目、1回目の吸入後、押入れに入りノックする。外に出て行くとした。 服薬2日目、朝・夕2回吸入したが、異常行動はみられなかった。		07/10/01以降新規報告
20	B-07022219	男性	10歳	20 mg	ドンペリドン アセトアミノフェン	異常行動	軽快	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。 服薬1日目夜、就寝していたが、明け方頃、「何か起きたの?どうしたの?」とガバッと起き出し、階段のところまで走り出した。「何も起きていないよ。」となだめたがしばらく興奮状態が続いた。「どんな夢見たの?」と聞くと、「公園で遊んでいたら、こっち集まれ!って呼ばれたから何か起きたのかと思った。」と答えた。		07/10/01以降新規報告
21	B-07022580	男性	10歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、迅速診断キットにてインフルエンザと診断され、ザナミビル水和物等処方。 服薬2日目朝、本剤吸入。夕方、突然起きて「助けて」と叫んで部屋の中を走り回る。正常な時と異常な時が入り混じる。異常な時は3-4分。大声を出す。お母さんはわかるが「お母さんを殺しちゃった」と言う(体温37度台)。本剤を服用。就寝時「こわい」と訴えた。眠ってから突然起きて辺りを見回すことが2回程あった。		07/10/01以降新規報告
22	B-07023804	男性	10歳	20 mg	ヒベンズ酸チペピジン ビフィズス菌製剤(4) 塩酸シプロヘプタジン ビスキンサン製剤 アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットでインフルエンザA陽性と診断。夜自宅でザナミビル水和物吸入後、就寝。寝ていて起きたり不穏な状態が30分位続いて、母親が不信に思った。本人は覚えていない。 服薬2日目、外来で診察。解熱し元気であり、インフルエンザの症状は軽快していた。前夜の異常行動の報告を受けたが、インフルエンザの治療の為、ザナミビル水和物吸入。昼過ぎ、睡眠していないが、トイレに何度も行くので、母親が「どうしたの?」と聞いても本人は何のことかわからないようであったとのこと。全身状態良好にて本剤中止。		07/10/01以降新規報告
23	B-07024312	男性	10歳	10 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン ソロブテロール アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断され、ザナミビル水和物吸入。 服薬2日目、朝 覚醒直後、部屋の中をうろろ、壁に向かっていった。意味の分からないことを言ったり、急に起き上がったりした。すぐに回復した。 その後、4日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
24	B-07025366	不明	10歳	20 mg	アセトアミノフェン ヒベンズ酸チペピジン カルボシステイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	ザナミビル水和物を使用して1-2日後の夜に、こたつの中に何かいる、と言ったり、寝ている2階から寝具を持って来てウロウロしたりする。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
25	B-07025373	男性	10歳	20 mg	ブランルカスト水和物 塩酸プロカテロール カルボシステイン 硫酸サルブタモール	異常行動	回復	服薬1日目、迅速キットでインフルA陽性。ザナミビル水和物吸入。夜中、就寝中に急に起き上がり、室内を走り、玄関の鍵を開けようとしたり、居間のカーテンを開けた。親が制止。子供はトイレへ向かい、排尿してすぐに寝た。(5分間)翌朝、本人は何も覚えていなかった。その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
26	B-07025475	男性	10歳	20 mg		異常行動 幻覚	回復 回復	服薬1日目、キットにてインフルエンザAと診断。ザナミビル水和物吸入。夕方 家が爆発する幻覚が出現し家を飛び出した。15分後、親が気がつき携帯電話で呼んだところ、受信音で気づいて自分にもどって家に帰った。帰宅。 服薬4日目までザナミビル水和物吸入継続し、異常行動の再発なし。インフルエンザ改善により、ザナミビル水和物の投与終了。		07/10/01以降新規報告
27	B-07025977	男性	10歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザにて、ザナミビル水和物吸入。夜 ザナミビル水和物吸入し、就寝。就寝中に「大きい物に押しつぶされちゃう」と言ってトイレにかけ込む、を数回繰り返す。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続。		07/10/01以降新規報告
28	B-06026553	男性	11歳	10 mg	塩酸エピナスチン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ツロブテロール リン酸ベンプロベリン カルボシステイン テオフィリン	異常行動 悪心 嘔吐 意識レベルの低下 尿失禁	回復 回復 回復 回復 回復	ザナミビル水和物を処方。急に立ち上がり、親の制止を振り切って、走り出した。その後救急搬送され、翌日は異常行動なし。	異常-3	
29	B-07001162	女性	11歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	自殺念慮 頭痛 浮動性めまい 異常行動 激越	回復 回復 回復 回復 軽快	インフルエンザB型と診断され、ザナミビル水和物開始。投与2日目の朝、本剤使用4時間後、突然大声で叫び、2階の窓から落としてと言ひ、気持ち悪いともがく為、だきかかえながら、親がおさえつけていたら、普通の状態に戻り入眠。その後、本剤を服用するも何の症状も発現せず。	異常-4	
30	B-07022446	男性	11歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザキットにてA型インフルエンザと診断。夕方からザナミビル水和物吸入開始。 服薬2日目朝、入眠約4時間半後、2階で寝ていたが、急に起きだし、片方の靴下のみをはき、ぬいぐるみを持ち、2階から階段をおりてきた。母親が玄関で、どこに行くの、とたずねたところ、外に行く、と答えたため、母親が制止し、再び2階に連れて行き寝かせる。本人の記憶なし。その後異常行動なく解熱。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
31	B-07023213	男性	11歳	10 mg	ラクトミン クラリスロマイシン セラペプターゼ	異常行動	回復	インフルエンザにて受診。吸入1時間後、大人数の人がいると叫んで立ち上がり、家中を走り回る。家人数人で取り押さえ、3-4時間後沈静化した。		07/10/01以降新規報告
32	B-07023215	男性	11歳	20 mg	テオフィリン ツロプテロール 酒石酸ゾルピデム キシナホ酸サルメテロー ル・プロピオン酸フルチカゾ ン リン酸オセルタミビル	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザの診断でザナミビル水和物を処方。夜吸入後1-2h。寝ていたが急に起きて訳の分からないことを言ったり、物にしがみついたりする。落ち着きがなくなり、部屋中を動き回り、手をつけられない状態になった。10数分続き寝つかせる。服薬2日目朝、翌朝は早く目覚めたが、症状は消失していた。		07/10/01以降新規報告
33	B-07025023	女性	11歳	20 mg		異常行動	不明	ザナミビル水和物を1日2回、1回2B、3日間吸入したところ、夜中に飛び起きて部屋を歩き回った。		07/10/01以降新規報告
34	B-07025369	女性	11歳	2 DF		異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、1時間ほどの睡眠中に大声を出し、走り回った。その後、寝かそうとしたが、不安感や不快感を訴え、なかなか寝付かなかった。約10分間症状が続き、消失した。		07/10/01以降新規報告
35	B-07026756	女性	11歳	10 mg	フマル酸クレマスチン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。深夜、袋を取ってきてとさげび、ちがうと言ってわめいた。翌日、明け方、ゴミがベッドにあると言ったあと、おびえておきあがりどこかへ行こうとした。		07/10/01以降新規報告
36	B-06026555	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザB型にて、昼、夕、ザナミビル水和物服用。翌早朝、夢を見ていたようで、飛びおき、かけおけるように階段をおり、幻覚から異常にこわがり、5分間落ち着かなく、そわそわしていた。その後本剤を使用するが、異常行動なし。	異常-5	

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
37	B-07020147	男性	12歳	20 mg	臭化水素酸デキストロメ ルファン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン アセトアミノフェン	異常行動 幻覚 異常行動	回復 回復 回復	A型インフルエンザ感染症と診断され、ザナミビル水和物処方。 服薬1日目夕方頃、本剤1回吸入直後、異常行動発現。訳のわから ない事を言う。部屋を歩き回る。手で体をたたく。患児は覚醒状態 であった。 吸入4時間後、突然家の外に出る。ドアの閉まる音で親が気づき、 道路にいる患児を見つけ、家に連れ戻した。救急車で搬送。入院 時には、体温は37.5℃前後まで低下。救急隊員によると患児の意 識レベルは低い状態であったが独りで歩ける程度。入院後、「ベッ トに立ち上がり、壁にいる魚を取ろうとしていた」(壁に魚はおらず、 幻覚様の症状あり)。 服薬2日目以後、異常行動は認めず。入院中は、家族によると患 児は通常の状態に比べ意識レベルが低下したような状態であっ た。		07/10/01以 降新規報告
38	B-07023606	男性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夕方、廊下を走り、水道の蛇 口をひねる。本人は無意識であった。異常行動は断続的に1時間 以上にわたり発現していた。		07/10/01以 降新規報告
39	B-07024064	男性	12歳	20 mg	リン酸ジメボルファン カルボシステイン ロラタジン	異常行動	回復	服薬1日目、薬局でザナミビル水和物吸入。深夜、突然起き上が り、意識明瞭でない状態でトイレに行き、その後玄関に出てエレ ベーターホールの前まで行く。(父が部屋に戻し眠らせる。その後夜 中に2-3回起き上がるがあった) 服薬2日目以後、異常なし。		07/10/01以 降新規報告
40	B-07025861	女性	12歳	4 DF	セラベプターゼ エバステチン d-マレイン酸クロルフェニ ラミン ヒベンズ酸チペピジン 鎮咳配合剤(1) 塩酸プロカテロール 塩酸アンブロキシール	幻視 異常行動	回復 回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。2時間程度眠っていたのが、 立ち上がりキョロキョロし、幻視「怖いものが見える」あり。どこかへ 行こうと歩き出す為、母親が寝かし付ける。 その後、3日間ザナミビル水和物吸入継続		07/10/01以 降新規報告
41	B-07026388	男性	12歳	20 mg	d-マレイン酸クロルフェニ ラミン 臭化水素酸デキストロメ ルファン クラリスロマイシン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。睡眠中に突然起き出して部屋 内をぐるぐる徘徊している。その後一度Bedへ戻る。午後、浴室で ボーっと立っているところを母親が発見し、「大丈夫?」と声をかけ ると「うん」と返事をして再びBedへ戻り入眠する。その後異常行動み られず。		07/10/01以 降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
42	B-06026552	男性	13歳	20 mg		異常行動 下痢	回復 回復	高熱あり、インフルエンザの診断。夜、ザナミビル水和物服用。深夜、1階の自室から2階の両親の部屋に行き、意味不明の言動あり、部屋の中をぐるぐる回る。本人は全く覚えていなかった。解熱し、本剤使用するも、その後は異常行動なかった。	異常-6	
43	B-07000021	男性	13歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物処方。投与2日目、本剤服用から約3時間後、突然手足をバタバタさせたり、飛びはねたりの異常行動出現。全く制止不能であった。本人の当時の記憶はなし。	異常-7	
44	B-07001257	男性	13歳	20 mg		異常行動	回復	インフルエンザA型と診断され、状態悪く入院。ザナミビル水和物服用。投与3日目、泣き叫び、ベットサイドにあるテーブルに登り、暴れ、ベットから落ちるといった異常行動を起こす。	異常-8	
45	B-07022586	男性	13歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) アセトアミノフェン 乳酸リンゲル液(ソルビトール加) チアミンジスルフィド・B6・ B12配合剤アスコルビン酸	意識変容状態 異常行動	回復 回復	キットにてA+、ザナミビル水和物吸入。自宅にて2回目吸入。以後本剤吸入せず。同日晩、突然起きて玄関から出て行く。近くの駐在所で保護された。保護されるまでの間の記憶なく、その後は憶えているとのこと。その後、異常行動は認められていない。		07/10/01以降新規報告
46	B-07023492	男性	13歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) 塩酸アンプロキシオール アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ迅速検査A(+)/B(-)。夜 ザナミビル水和物吸入。吸入後2時間して、手をバタバタしてうなる。 服薬2日目夜 本剤吸入後3時間半で、むくっと起きて「お母さんが迎えに来た。」と言って階下に降りる。その後呼び戻すとそのまま寝付く。		07/10/01以降新規報告
47	B-07025865	男性	13歳	20 mg	d1-マレイン酸クロルフェニ ラミン カルボシステイン 塩酸ツロプロテロール ヒベンズ酸チペピジン スクラルファート カフェイン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにより確定診断後、ザナミビル水和物処方。夜自宅にて2回目の吸入をした少し後に、暴れ出し、外に出ようとしたため、家族がおさえたとのこと。異常行動はその日のうちになくなるが、患者の家族の判断で、服薬は中止。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
48	B-07025982	男性	13歳	20 mg	カルボシステイン ヒベンズ酸チペピジン アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物投与。 服薬2日目、夕方、話そうとしても言葉が出なかった。テレビと母親を指指して、あっあっと言っていた。車に乗って受診しようとするが、その際、親は息児に傘を持って来てと言ったが、息児は靴べらを持って来た。 服薬3日目、覚醒直後。急に起きて1階にあるトイレに行ったあと、2階まで階段を駆け上がり、2階の廊下を走り回った。母親を指差して、さとう、と言って部屋の中でびよんびよん、サルのように跳ねた。その後、布団に横になり元に戻った。この間10-15分くらいであった。		07/10/01以降新規報告
49	B-07026511	男性	13歳	20 mg	葛根湯 アセトアミノフェン	異常行動 譫妄	回復 軽快	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。1時間後、ベッドから起き上がり、歩きながら「体温が300度あるからこっちに来て」と訳のわからない事を母親に言いに来る。ベッドに戻り横になるが「怖い怖い」「壁を僕に投げないで」など、再度妄想めいたことを口にする(約3分間)。意識が戻り、「お母さんが家をつぶす怖い夢を見ていた」などと言って会話が普通になる。歩いて母親を呼びに来た事は全く覚えておらず、ただ「怖い夢を見ていた」と話す。午後、トイレ、食事を摂る。起き上がる時に足を組んで起き上がろうとしたり、自分でも訳のわからない行動を取ろうとして、「怖い」と話す。その後も解熱せず、ベッドに横になると「親が遠くに見える」と訴える。 服薬2日目、少し熱は残るが、元気で異常なし。		07/10/01以降新規報告
50	B-06026557	男性	14歳	20 mg	アジスロマイシン水和物 ジプロフィン・ジヒドロコデイン配合剤	異常行動	回復	夜吸入後、異常行動発現(暴れた)。両親で押さえつけて止めた。	異常-9	
51	B-07024517	男性	14歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。屋過ぎ、大声で叫び、携帯ではなく家の玄関まで行って、家の電話で母親に電話し、「アイスクリームが溶けて爆発した」と話す。しばらくして、我に戻る。 夜中、ぐるぐる回り、自分で鍵を開けてマンションのベランダに出て、ここから下に降りなければならぬと叫ぶ。落ちそうになり兄が止めた。兄が顔に張り手をするが気が付かず、無理やり部屋に引き入れた。本人は記憶なし。 服薬2日目、午後、解熱傾向。以降はザナミビル水和物中止。異常行動は回復。		07/10/01以降新規報告
52	B-07025027	男性	14歳	20 mg	クラリスロマイシン カルボシステイン 塩酸アンブロキソール	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザと診断、ザナミビル水和物吸入。 服薬2日目朝、本剤3回目吸入。熱は解熱傾向。屋過ぎ入眠。夕方、ポツとしていたが、急に起きて兄の首を絞めようとした。兄が怒って振り払うと、ひとしきり泣きってしまった。その後、普通にもどって食事をしたが、兄の首を絞めたことは覚えていない。 翌日、受診。少しポツとしている。意識してすることはわかるが、何とはなしに無意識にした日常的なことは覚えていないと言う。本剤中止。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No	備考
53	B-07028447	女性	16歳	20 mg		異常行動 意識変容状態	回復 回復	服薬1日目、インフルエンザA型にて、ザナミビル水和物2吸入。翌朝未明、自宅3階のベランダから2階のベランダに下りていた所を親が発見し、保護された。外傷はなかった。		07/10/01以降新規報告
54	B-07023802	男性	18歳	10 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン 維持液(6) セフトリアキソンナトリウム	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断。受診中にザナミビル水和物を1回吸入。帰宅後、ほとんど自宅で眠っていた。夕方、頭の中がおかしいと感じ、自分の顔をたたいて「しっかりしないといけない」と自分自身を元気づけていた(約数分間)。夜、就寝後、急に起き上がり、1階と2階を行ったり来たりした(約数分間)。その時、本人は「覚えてはいるが、はっきりしない」感じであったとのこと。救急外来を受診。本剤中止。以後、帰宅後も異常行動出現なし。		07/10/01以降新規報告
55	B-07027137	男性	19歳	20 mg	ロキソプロフェンナトリウム 臭化水素酸デキストロメ ルファン カルボシステイン	運動過多	回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。15-20分後、じっとしていられず、部屋の中を歩きまわっていた。夕方頃、本剤2回目吸入。その後、4日間本剤を吸入したが異常はなかった。		07/10/01以降新規報告
56	B-07025367	男性	20歳	20 mg	塩酸イトブリド セフトレンピボキシル アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザ(A)。昼頃、ザナミビル水和物吸入。階段昇り降りし、遠くを見つめていた。夕方、同じパターン。服薬2日目朝、同じパターン。本剤吸入中止。解熱して症状改善。		07/10/01以降新規報告
57	B-07000023	女性	30歳	20 mg	カルボシステイン 臭化水素酸デキストロメ ルファン	幻覚 失見当識	回復 回復	ザナミビル水和物を使用。服用2-3時間にて家と反対方向に歩き出し、夫に注意を促されて戻る。帰宅後もトイレで壁に向かって何度もおじぎをし謝っていた。翌日、ザナミビル水和物中止し、同様な症状は起きていない。	異常-10	